



町会連合会だより



<http://www.habikigaoka.jp/>

発行 羽曳が丘町会連合会

3月号

- ・地域防災講演会を開催 P1
- ・町会連合会の防災への取り組み P2
- ・避難所パーティション設営に挑戦 P3

目次

- ・羽曳が丘放課後子ども広場 P3
- ・峰中地域清掃活動 P3
- ・不審な電話にご注意/イベント開催状況 . . . P4

令和6年はお正月から能登半島地震という大災害が発生しました。被災された皆さまには心からお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復旧・復興を祈念いたします。

災害特集②

地域防災講演会を開催

令和6年1月27日 MOMO プラザに於いて地域防災講演会が開催されました。講師は人と防災未来センター リサーチフェロー・河田慈人先生。テーマは「みんなで備える、考える、羽曳野のこれからの防災・減災」。令和6年能登半島地震の記憶がまだ新しいこともあり、講演には50名を越える多くの方が来場されました。

講演内容を要約して以下に掲載します。(三好)



災害が発生すると、避難所へ行くべきか、在宅避難なのか迷われると思います。しかし災害時には、危険な場所にいる人は、避難することが原則です。「コロナが怖い」などを理由に避難しないという理由は、基本的にはありえません。

■知っておくべき5つポイント

- 1) 安全な場所にいる人まで避難所に行く必要はありません。
- 2) 避難先は、学校、集会所だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- 3) マスク、消毒液、体温計はできるだけ自ら携帯してください。
- 4) 避難所は変更、増設されることがあるので、災害時には市のホームページ等で確認してください。
- 5) 豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。周囲の状況等を十分確認してください。

急告 2月13日午後7時半頃、羽曳が丘4丁目付近でバイクに乗った痴漢行為が発生しました。夜の歩行は特に注意。暗いところ、人通りの少ないところは避けましょう。

■防災体制の基本

- 1) 自分の命は自分で守る。(自助)
- 2) まちの安全はみんなで守る。(共助)
- 3) 地域を大きな計画で守る。(公助)

災害時 社会通念上のウエイトはこうです

自助 (7) : 共助 (2) : 公助 (1)

住民、自治会や事業者、行政の三者間のパートナーシップが重要になります。地元や行政のみに避難所運営を任せてはいけません。少子化時代こそ隣り近所と助け合う「共助」が大切になります。過去の災害では、避難所運営を災害対応業務に取り組まなければならない行政に多大に依存したばかりに、復旧・復興に支障が生じたことがありました。この教訓を生かし能登半島地震では、行政は災害対応業務に徹し、物資の配布は住民たちの手でおこなわれています。地域性もありますが「共助」が非常に強かったことが功を奏しました。

■近年の災害からの教訓

- 1) ハザードマップは「危険マップ」であり「安全マップ」ではありません。
- 2) 夜間に発生した場合は、被害が拡大する傾向にあるため、事前の早期避難・対策が重要になります。
- 3) 大災害の時に物資が届き配布が始まるには通常発災4日目からになります。南海トラフ巨大地震が発生した場合、さらに長期になると考えられるので、食料などはしっかり備蓄しておく必要があります。

■災害への平時からの備え

- 1) 家具の固定・備蓄の充実。
- 2) 避難所・ハザードマップ上の危険域の確認。
- 3) 声を掛け合い周りを巻き込んで避難する関係づくり。
- 4) 行政任せにしない。自主的に避難所の運営に関わり、市民としてまちの安全や復旧・復興を支える。



羽曳が丘町会連合会の災害への取り組み

羽曳が丘町会連合会では、いつ発生するかも知れない災害に備え、日頃から取り組みを行っています。

- 1) 各町会の役員で構成する安全委員会を設置し、防災訓練や講演会を企画するなど、防災への啓発活動に取り組んでいます。
- 2) 羽曳が丘小学校、第一集会所、第二集会所、第三集会所に防災倉庫を設置し、防災関連備品を保管しています。これらの備品は災害時に各町会での利用に供します。
- 3) 災害時には住民同士の横のつながりが重要となります。連合会を構成する各町会、民生委員、地域内の各種団体と協力し、日頃から横のつながりを深める事業を実施または協力、支援しています。

災害時には自助と共助が基本

災害時には自分のことは自分で守る<自助>と、隣近所で協力して助け合う<共助>が大きなウエイトを占めます。

- ・自宅では家具を固定するなどのほか、3日分の食料・水の備蓄をお願いします。(自助)
- ・自主避難が困難な方は前もって要支援を要請してください。また、元気な方は災害時にはご近所の要支援者救助にご協力ください。避難所の運営も基本的には住民組織です。(共助)

避難所パーティション設営に挑戦

2月3日、羽曳が丘小学校体育館で、避難所パーティション設営の訓練が実施されました。この試みは山勝ライブラリの山下勝巳氏のグループに連合会役員も協力して実施されたもので、総勢23名が参加。紙製の円筒を組み合わせて組み立てます。最初は8区画を40分かけて組立、2回目は同じものが20分弱で完成しました。この日参加された方々は、いざという時には、大きな戦力になること疑いなしです。



羽曳が丘放課後子ども広場が開催されました

コロナ下で中断した「放課後子ども広場」も昨年度から再開され、今年度も育成協のコーディネーターさんを中心に、3回開催されました。

3学期は、1月24日、雪の心配のある寒い日に、羽曳が丘小体育館と校庭で開催されました。はびきのプレーパークが準備を担当、当日は育成協コーディネーターに加え、羽曳が丘小PTAのママパパ、更生保護女性会、E&Lのおばちゃん・おじちゃん、総勢23人の大人と、89人のこどもがいっしょに、お正月遊びや、トランプ、卓球、お手玉ストラックアウト、小さな工作コーナーで遊びました。

舞台の上では、マーキスカ積み木の巨大な塔が出現、揺れる台の上で積み上げる子に歓声。フリースローはママが上手かこどもが上手か？校長先生のコマに挑戦する子。ドッジボールや大縄ではこどもに混じって、パパやおじちゃんが活躍。北風ビュービューで、凧は勝手に揚がる状態（笑）。

こどもも大人も、いつのまにか、ぼかぼかでした。（岡本）



<外は寒いので体育館内の遊びは大盛況。どのブースも元気な子ども達であふれていました。>

峰中地域清掃活動

2月10日（土）は恒例の峰塚中学校生徒による地域清掃活動日。風が強い日でしたが、まずまずの天候の中、100名近い峰中生と、町会連合会、育成協、青少年指導員など地域団体の関係者が羽曳が丘小学校の校庭に集まりました。10時から開会式、諸注意の後10時20分頃から、A～Eの5グループに分かれ、ゴミを拾いながら羽曳が丘全域を巡回しました。約1時間ほどで作業は終了しましたが、ゴミが少ないと言われる羽曳が丘でも、相当のゴミが集まりました。最後に参加者にはカップ麺とおにぎりが配布されこの日の活動を終了しました。皆さんお疲れ様でした。



不審な電話にご注意

2月1日午後5時頃、羽曳野市羽曳が丘西5丁目付近に居住する高齢者に対し、市役所職員を騙る者から「医療費の還付金があります。封筒届いていませんか。銀行のATMに行ってください。」等との不審な電話がかかってきています。このような電話は特殊詐欺の手口です。不審な電話がかかってきた時は、電話を一旦切断して、家族や警察に相談するようにして下さい。

羽曳が丘地区内イベント開催状況

施設名	場所	状況
MOMOプラザ	羽曳が丘西2丁目	飲食不可。
生きがいサロン6号館	羽曳が丘3丁目	三密を避け、飲食は指定場所のみ可。
第一・第二・第三集会所	丘1、西3、丘9	集会所利用規定を守ってご利用ください。

イベント名 主催者	開催日時 開催場所	状況
子育てサロン 校区福祉委員会	毎月第1水曜10時～12時 MOMOプラザ	開催中。
いきいきサロン 校区福祉委員会	毎月第1・第3土曜10時～12時 生きがいサロン6号館	開催中。
ゆうゆうクラブ ゆうゆうクラブを支える会	毎週火曜日10時～12時 生きがいサロン6号館	開催中。
交流サロン 羽曳が丘E&L	毎月第2土曜日10時～12時 第二集会所2階	開催中。
名曲クラブ 羽曳が丘E&L	次回3月23日(土)10時～12時 第二集会所2階	開催予定。
月曜カフェ 羽曳が丘E&L	毎週月曜日10時～12時 第一集会所	開催中。
いきいき百歳体操 花水木会第1部会	毎週木曜日14時～ 第一集会所2階	開催中。
いきいき百歳体操 羽曳が丘E&L	毎週木曜日9時45分、10時半 第二集会所	2班に分けて開催中。
カローリング ニュースポーツクラブ	毎月第3日曜日9時30分～ 羽曳が丘小学校体育館	開催中。

<MOMOプラザ イベント>

<PR>

《 フラワーアレンジ ミモザホースシューリース/バスケット製作 》

2024年3月12日(火) 10時～ 定員8名 参加料2800円

《 タルト・オ・ベリーを作ろう 》

2024年3月27日(水) 10時～12時30分 定員8名 参加料2800円

《 己書『筆文字アート』 》

2024年3月28日(木) 10時から 3回実施 定員各回8名 参加料250円

《 ジェルネイルアート 》

2024年4月1日(月) 10時、12時、14時 定員各回1名 参加料3000円

《 きのくり健康講座 》 入場無料

2024年3月30日(土) 14時～ 「地域における医療 介護 予防」 講師 喜納直人医師

いずれもお問合せはMOMOプラザ受付 TEL(957)5553まで

